

〈第35回〉 秋津1町内子ども会 「沼山津雨乞い太鼓演奏会」 育成会会長 宮下博美

令和3年10月31日(日) 10時～12時 秋津校区第1町内公民館にて沼山津雨乞い太鼓演奏会を開催しました。秋津1町内子ども会のある沼山津地域に古くから伝わる雨乞い太鼓は地域の太鼓の先生である福永さんのご指導のもと、子どもたちによって受け継がれてきました。

明治初めに造られたものといわれる大太鼓は直径1m、長さ1.6mほどあり、約40年前に革や台車が新調され、大切に保管されています。例年は東区民祭や地域の夏祭りの舞台など発表の場も多くありましたが、昨年に続きコロナ禍において各行事が中止となりました。そうした中、今年が最後となる6年生から「太鼓を叩きたい」との要望があり、自治会の方々のご協力を得て演奏会を開催する事ができました。



子どもたちは福永さんの指導に加え、上級生が初めてで不慣れな下級生に教えてくれたり、助け合ったりしながら放課後など一生懸命練習を行ってきました。

太鼓の演奏会には子ども会会員から22名が叩き手として参加し、家族や近所の方々など約30人が見守る中、みんなが練習の成果を発揮しました。



演奏後には写真撮影を行い、お菓子を配って、くじ引き、スーパーボールすくいなどを楽しみました。

久しぶりのお祭り気分、子供たちが笑顔で喜んでくれました。



pixta.jp - 61481720





法被姿で勇壮に！



お祭り気分のスーパーボールすくい

《 事務局から 》

事務局長 白石和典

- ① 地域と連携した貴重な活動報告ありがとうございました。立派な太鼓が残っているのですね。特に6年生の子ども達が「太鼓を叩きたい」と思うのも分かります。そのまましておくのはもったいないことです。コロナの感染者も減少しつつあった頃ですので、このように盛大に太鼓演奏会が出来て良かったですね。
- ② コロナ禍で休止の期間はあったものの、6年生は叩いたことがあるので、今まで受け継いできた技術を下級生に教え、助け合って一生懸命に練習してきたことも素晴らしいですね。子ども会という地域の異年齢集団の中で、温かいコミュニケーションが育まれていることも素晴らしいです。
- ③ 地域の伝統行事は、指導者の高齢化、子どもの減少などでだんだん少なくなってきているのが現実です。「沼山津雨乞い太鼓」は地域の皆様と一緒に、いつまでも大切にして傳承して欲しいと思います。秋津1町内子ども会の益々の発展と子ども達の健やかな成長をお祈りいたします。